

新潟県の金融経済動向

【基調判断】

県内景気は、令和6年能登半島地震や原材料高の影響などを受けつつも、緩やかに持ち直している。

輸出は、弱含んでいる。設備投資は持ち直しの動きがみられる。個人消費は、一部で弱い動きとなっているものの、回復している。公共投資は緩やかに持ち直している。住宅投資は弱めの動きとなっている。

生産は、弱含んでいる。企業収益は改善の動きがみられる。この間、雇用・所得環境は改善の動きがみられる。

今後、令和6年能登半島地震の被害が広範囲に及んでいることにも鑑み、県内経済の動向に与える影響などを注視していく必要がある。

【前回からの変更項目】

	今回（2月2日公表）	前回（1月5日公表）
全体	令和6年能登半島地震や原材料高の影響などを受けつつも、緩やかに持ち直している。	原材料高の影響などを受けつつも、緩やかに持ち直している。
輸出	弱含んでいる。	回復の動きに足踏みがみられる。
生産	弱含んでいる。	回復の動きに足踏みがみられる。

本件に関するお問い合わせは以下までお願いします。

951-8622 新潟市中央区寄居町344番地

TEL：025-222-3103 FAX：025-227-1136

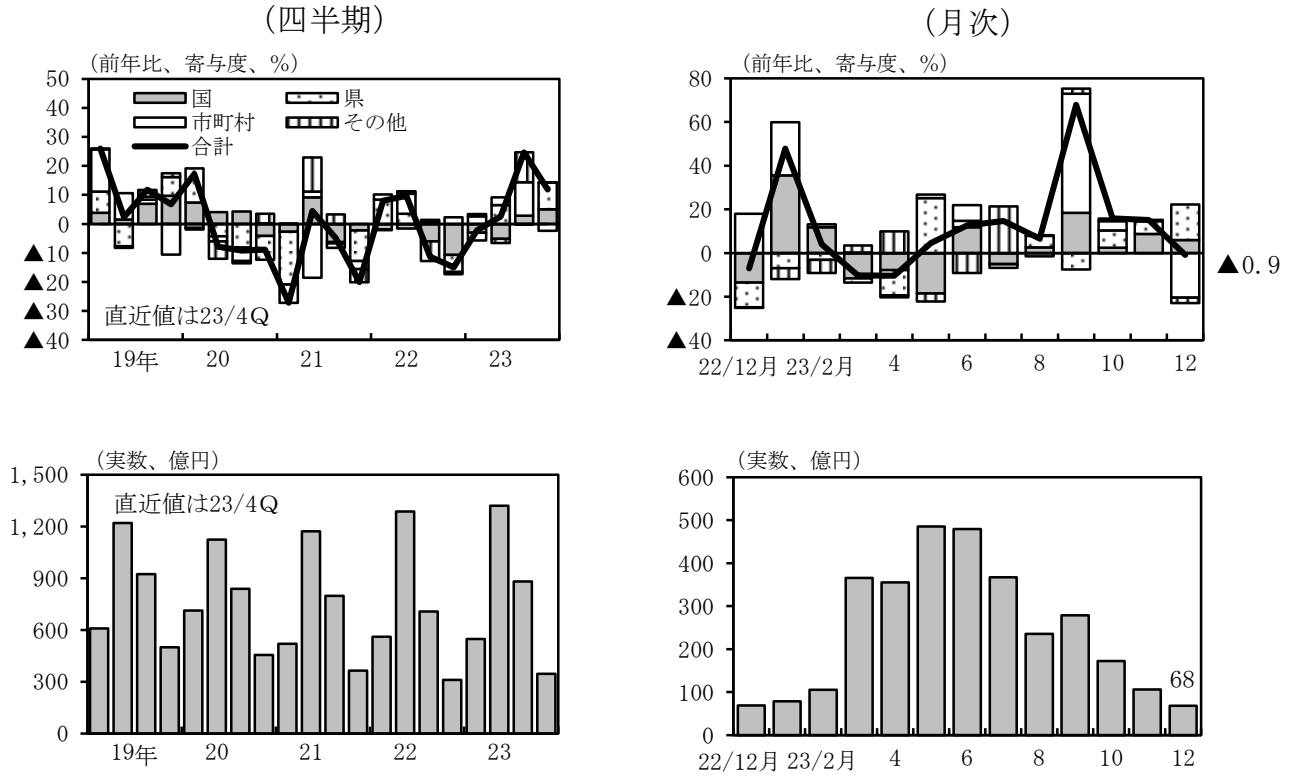
ホームページアドレス：<https://www3.boj.or.jp/niigata/>

1. 実体経済

公共投資は緩やかに持ち直している。

2023年12月の県内の公共工事請負金額は、市町村などでの発注減少により、前年を下回った。

[公共工事請負金額] (前年比・実数)



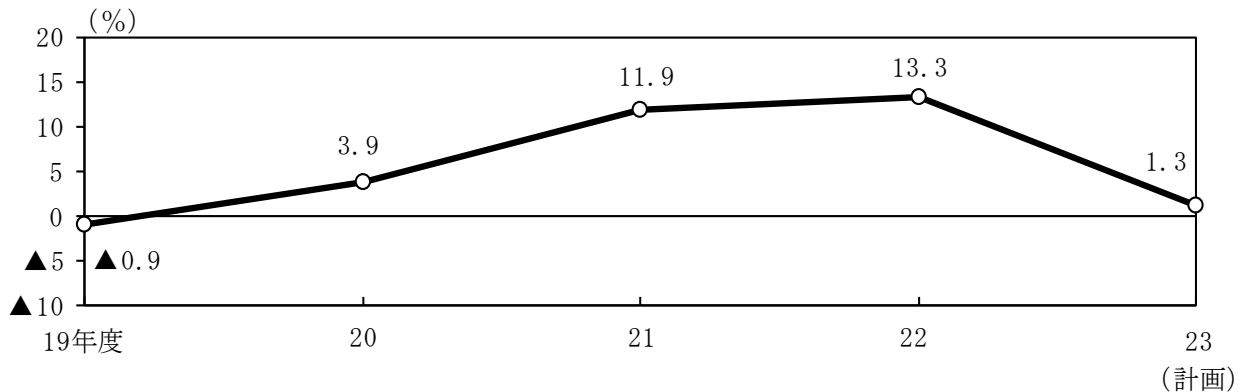
出所：東日本建設業保証(株)新潟支店

輸出は、弱含んでいる。

最近の動向を業種別にみると、電気機械は幾分水準を切り下げて推移している。化学は弱い動きが続いている。一般機械は回復の動きに一服感がみられる。金属製品（作業工具）は弱い動きとなっている。輸送用機械は持ち直している。

2023年12月短観（製造業）では、2023年度は前年を上回る計画である。

[短観・輸出（製造業）] (前年比)



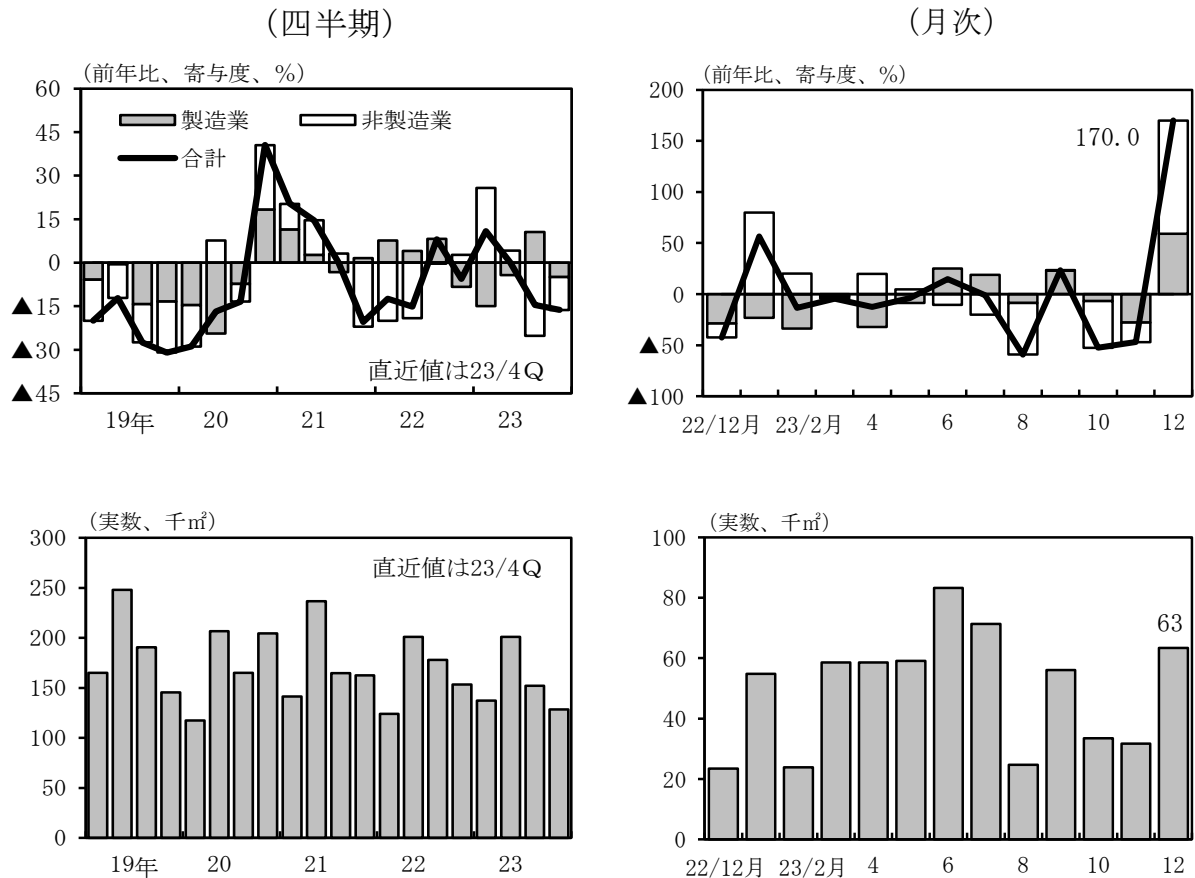
出所：日本銀行新潟支店

設備投資は持ち直しの動きがみられる。

2023年12月の県内の建築着工床面積（非居住用）は、前年を上回った。

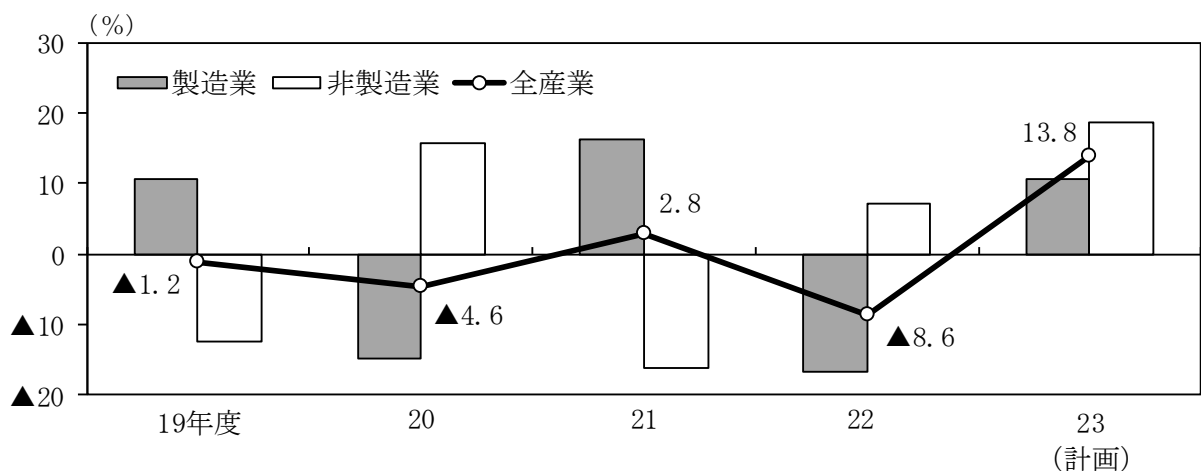
2023年12月短観では、2023年度は前年を上回る計画である。

[建築着工床面積（非居住用）]（前年比・実数）



出所：国土交通省

[短観・設備投資]（前年比）



出所：日本銀行新潟支店

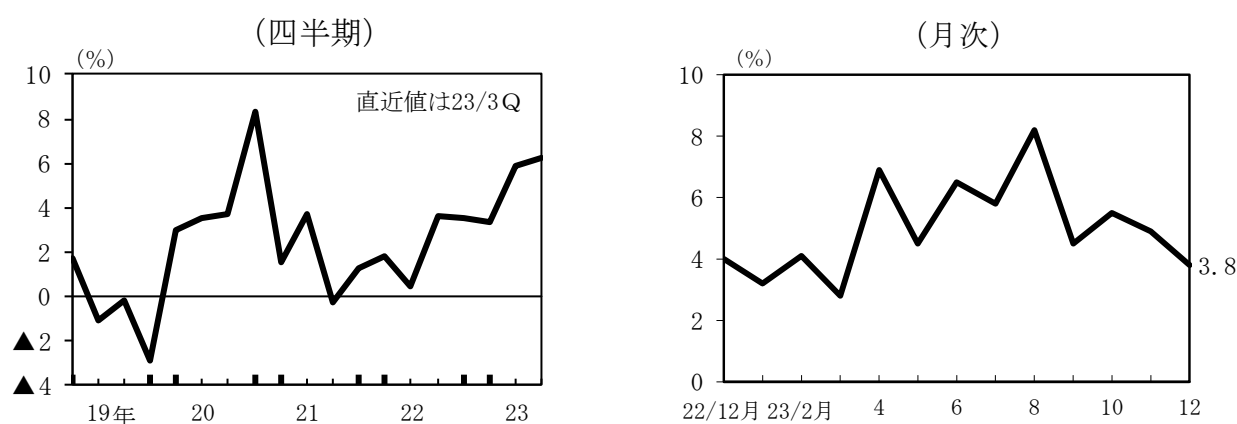
個人消費は、一部で弱い動きとなっているものの、回復している。

百貨店・スーパー販売額は、回復している。食料品は堅調に推移しているほか、衣料品は持ち直している。

乗用車の新車登録・届出台数は、緩やかに持ち直している。家電販売額は弱めの動きとなっている。

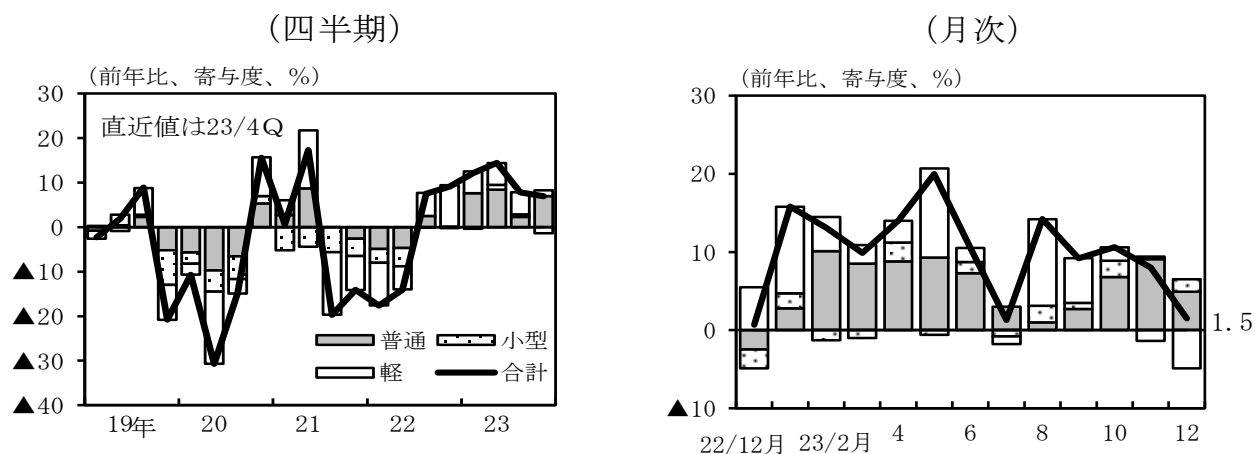
旅行取扱高は回復している。

[百貨店・スーパー販売額] (前年比)



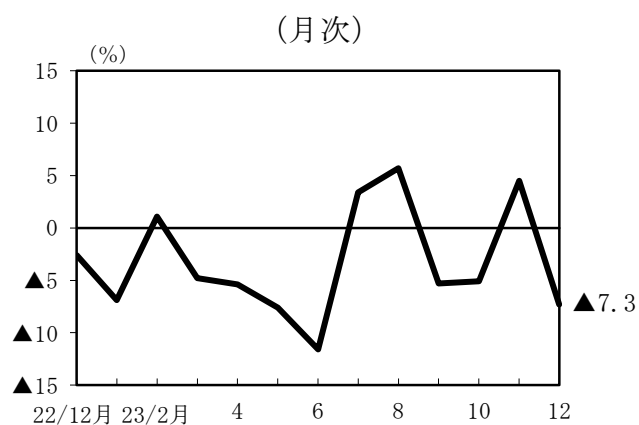
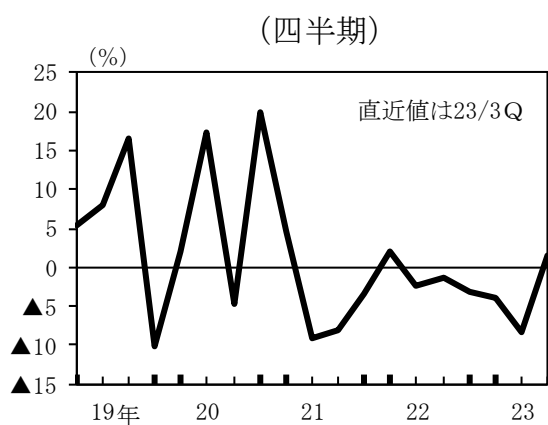
出所：経済産業省

[乗用車新車登録・届出台数] (前年比)



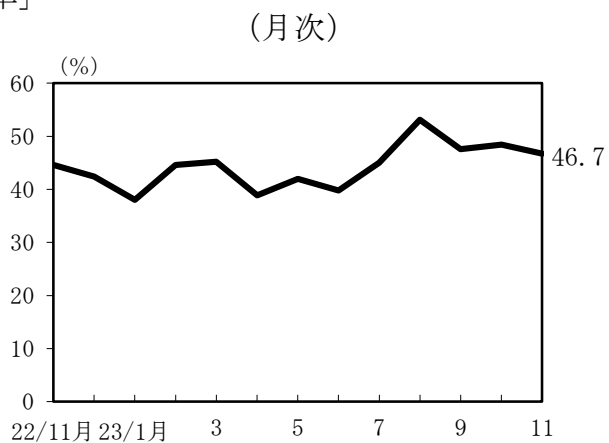
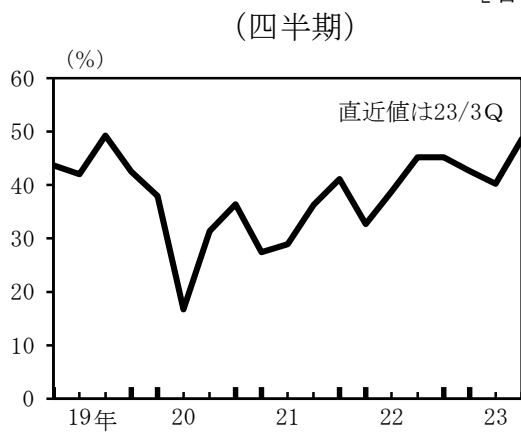
出所：新潟運輸支局

[家電大型専門店販売額] (前年比)



出所：経済産業省

[客室稼働率]

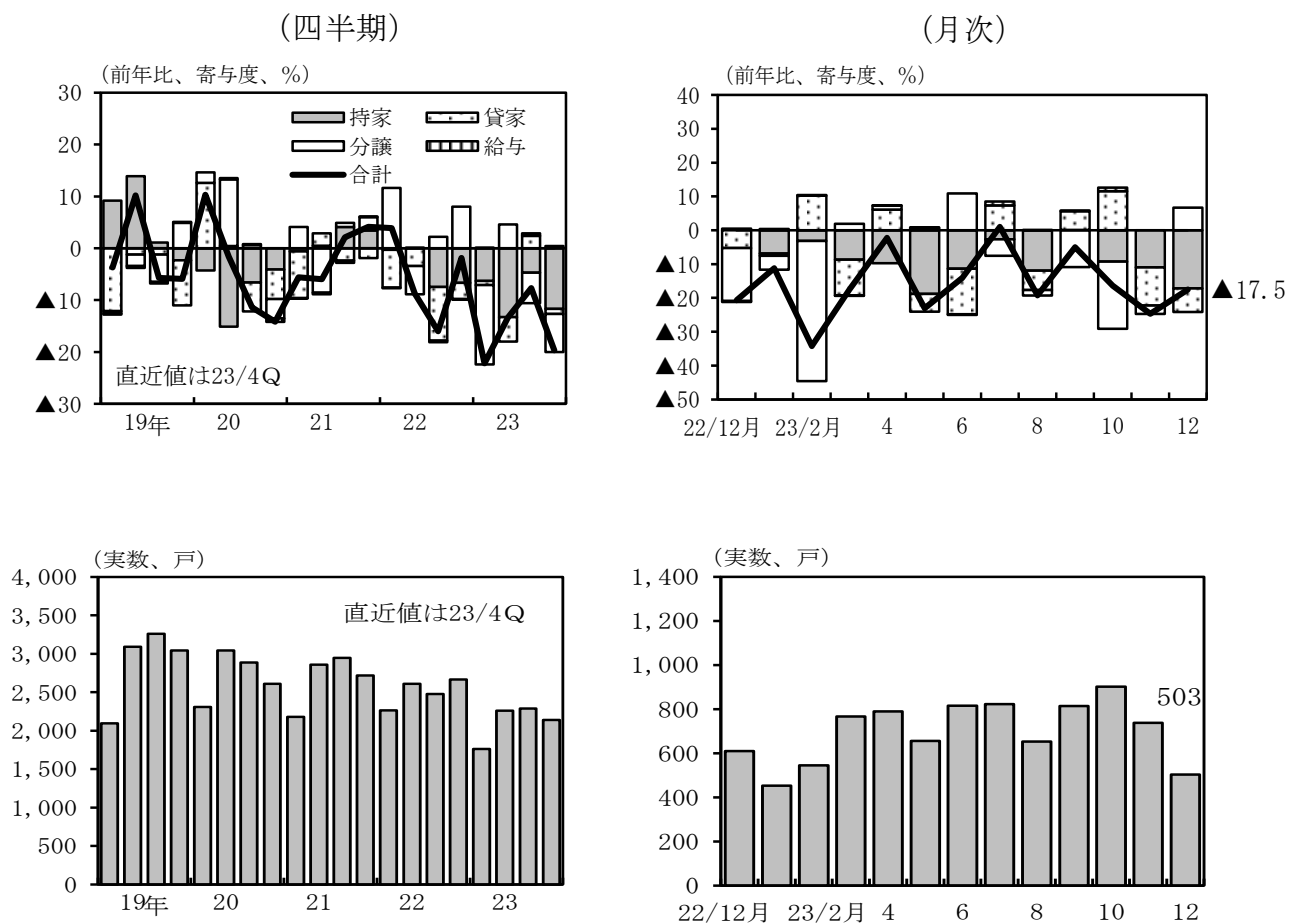


出所：観光庁

住宅投資は弱めの動きとなっている。

2023年12月の県内の新設住宅着工戸数は、持家と貸家が減少したため、前年を下回った。

[新設住宅着工戸数] (前年比・実数)



出所：国土交通省

生産は、弱含んでいる。

食料品（米菓、練り製品）は、堅調に推移している。

電子部品・デバイスは、増勢が鈍化している。

一般機械（建設機械、工作機械、産業機械）は、回復の動きに一服感がみられる。

金属製品（作業工具）は、持ち直している。

化学は、弱い動きが続いている。

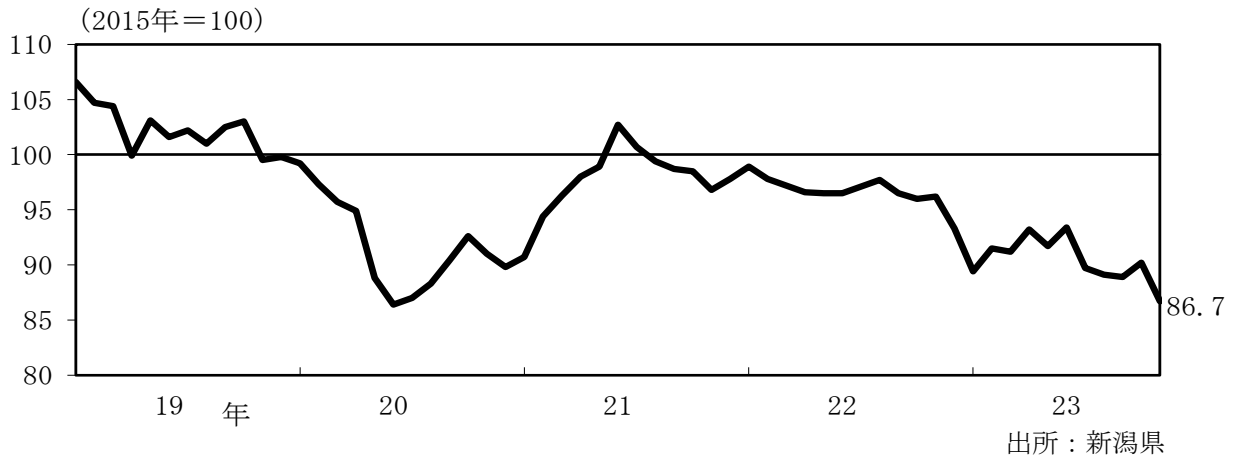
輸送用機械（自動車関連部品）は、持ち直している。

鉄鋼は、弱い動きとなっている。

繊維は、低調な生産を続けている。

なお、2023年11月の県内の鉱工業生産指数は、前月比低下した（季調済前月比▲3.9%）。

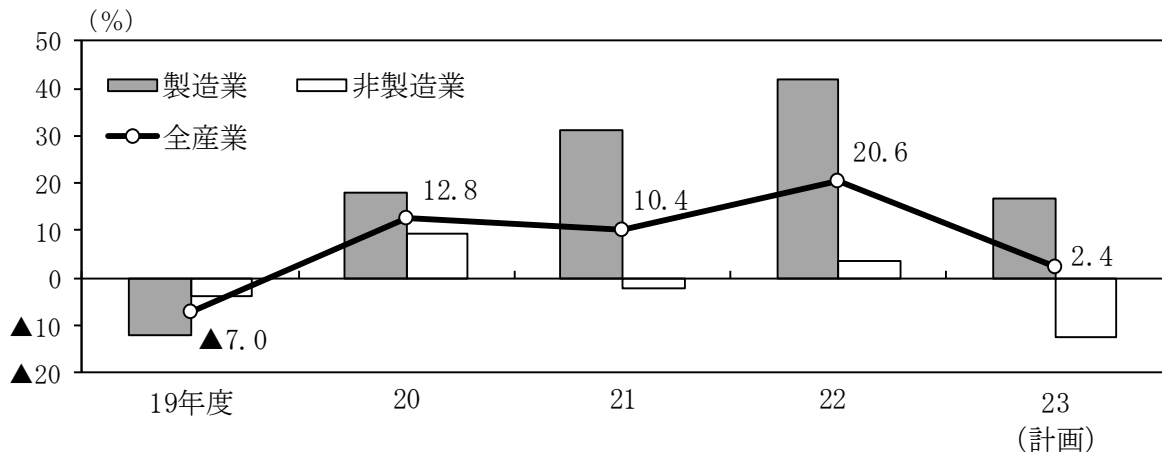
[鉱工業生産指数]（月次・季節調整値）



企業収益は改善の動きがみられる。

2023年12月短観では、2023年度の経常利益は増益の計画である。

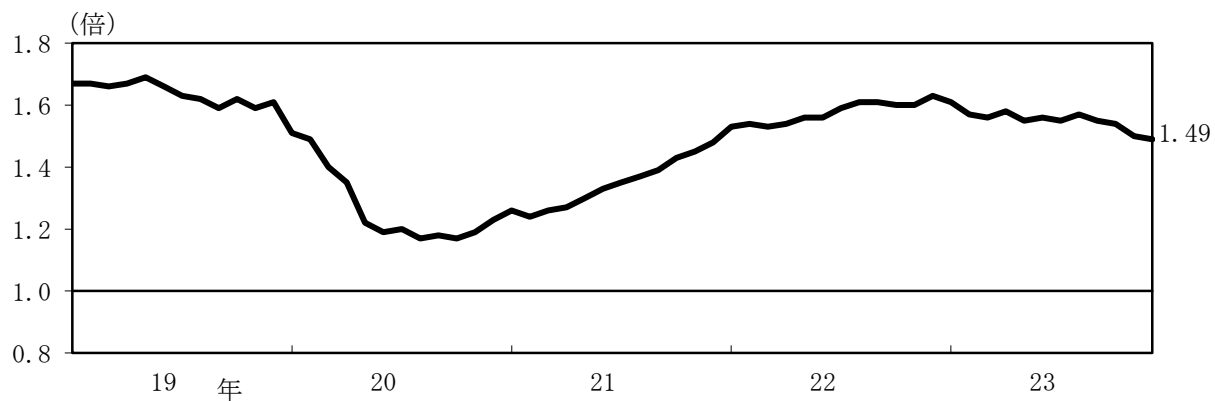
[短観・経常利益]（前年比）



雇用・所得環境は改善の動きがみられる。

2023年12月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月を下回った。求人数、求職者数ともに、前月から増加した。

[有効求人倍率]（月次・季節調整値）



出所：新潟労働局

2. 金融

預金は増加している一方、貸出金は減少している。

2023年12月の県内金融機関の実質預金は、前年を上回った。一方、貸出金は、前年を下回った。

[預金・貸出金残高] (月次・前年比)

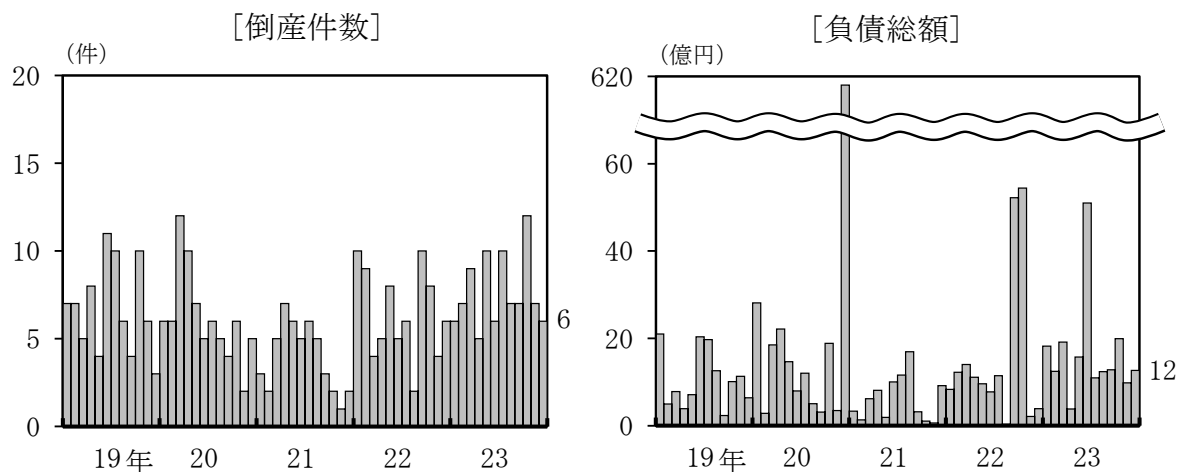


出所：日本銀行新潟支店

企業倒産は、件数は前年並みとなったが、負債総額は前年を上回った。

2023年12月の県内企業倒産は、件数は前年並みとなったが、負債総額は前年を上回った。

[倒産] (月次・実数)



出所：(株)東京商工リサーチ新潟支店

以 上